> □ ブロセッサ > □ ブロセッサ > □ パート (COM と LPT) □ IC-705 Serial Port A (CI-V) (COM4) □ IC-705 Serial Port B (COM5) □ Intel(R) Active Management Technology - SOL (COM3) > ■ ほかのデバイス > ■ マウスとそのほかのポインティング デバイス

1.デバイスマネージャCOMポート設定

🥏 設定

? ×

→般(I) 無線機(R) オーディオ(u) T×マクロ(M) レポ	ート(g) 周波数 色 詳細	
無線機: Icom IC-705	~	ポーリング間隔: 1 s 🚦
CAT制御 シリアルボート: COM4 シリアルボートパラメーター ボーレート: 115200 データビット		
ストップビット 〇 デフォルト	モード ○指定なし ● USB スプリット	O Data/Pkt
 ○ デフォルト ○ なし(N) ○ XON/XOFF ● ハードウェア(H) 制御信号を強制設定 DTR: High RTS: 	 ● 推定なし ● 無線機 CATをテスト 	 ・一 擬似スプリット PTTテスト

環境設定	×
設定1 設定2 設定3 設定4 設	定5 キー割当 プルダウン 設定6
┌ICOM CI-V接続1────	┌PCの時刻校正 17:19:54―――
☑ リグと接続 COM 5 €	17 🕏 時 19 🕏 分 槌 🍨 適用
ボーレート 9600bps 🔹	- - - リグのモード取得等
	C A1A, A3E, J3E, F1B, F3E
_JST-245	⊙ CW, AM, SSB, FSK, FM
□ リグと接続 COM 1 🍨	○ モードは取得しない
	F1B, FSK= FSK
☑ JPEG画像のヒット <u>リネーム</u>	□ モード情報はリグに送らない
▼ HAMLOG E-Mail QSLのヒット	確定後はリグから取得しない
□ コール・テキストのヒット	
□ ↑新規作成する	☑ メインウインドウ上の前回QSOを表示
□ JCC/Gコードでテキスト表示	🖻 バンド・モード別状況表示
▶ 1行おきに色を付ける ←色	COM ノ OK メ キャンセル

3.HAMLOG設定4



4.HAMLOG設定5 (リグと接続にチェックを入れるとCOMポート重複のエラーが出ます)

入力環境設定(LOG-[А	[] IC-705)			
ログ入力設定 [リク	接続設定			
◎ ICOM CI-V接続	1			
○ ICOM CI-V接続	100Mリクアト 2	·レス(16)進数) A4		
○ KENWOOD-1	⊂ KENWOOD-2	□ FT-2000/9000		
○ FT-847	○ FT-920	○ FT-1000MP		
O JST-245		○ 非使用		
タイマー・コマン	⊦: 0 🛓	全桁を取得		
リグ識別メモ: IC-705				
トランスバータ周波数補正: 0 🍨 MHz 🗆 広張機能				
× \$#>\tr\	同じ内容で設定	✓ 0K		

5.入力環境設定

【IC-705側設定】

外部端子設定→CI-V CI-Vアドレス:A4h CI-Vトランシーブ:ON CI-V USBエコーバック:OFF

2.WSJT-X設定(これで動作・HAMLOGへ周波 数・FT8表示反映され通信できています。) \times